

ゆ の つ

温泉津地区街なみ環境整備事業

温泉津地区は、中世から続く温泉のある港町で、石見銀山の外港として発展してきた。急峻な谷筋の狭間にある約800メートルの街なみは、近世の町割りをよく残し、江戸末期から昭和初期にかけて建てられた町屋型住宅を中心に、旅館・寺社など多様な建築物が並び、それらが周囲の山とともに、温泉町や港町の景観を形成している。

街なみに乱立する電柱をカラーポールによる修景整備することにより、極力目立たなくするとともに、自然色舗装による地道を復活させ、景観整備を行い、昔ながらの街なみの景観形成を図りたい。

■計画概要

事業内容：地区面積 36.6ha

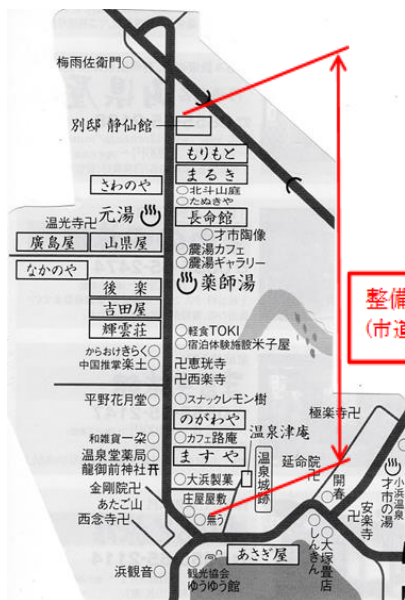
電柱修景

道路美装化 等

事業期間：平成23年度～平成30年度

事業主体：島根県大田市

位置図



整備前



整備後のイメージ



重要伝統的建造物群保存地区
&
世界遺産の町